NPi®-300
瞳孔計
クイックスタートガイド

電源オン

NPi-300瞳孔計を充電する

1. NPi-300電源アダプタをNPi-300充電ステーションに接続し、電源コンセントに差し込みます。充電ステーション底部の表示灯が白色を表示して、充電ステーションへの電源が確立されたことを伝えます。

2. 充電ステーションにNPi-300を置きます。充電ステーションの表示灯が**青色**になり、バッテリのアイコンの中にLCD画面が表示され、NPi-300が充電中であることを伝えます。完全に充電されると表示灯が**緑色**になります。

注： 始めて使用する際は、事前にNPi-300が完全に充電され、日時が正確に設定されていることを確認してください（「日時を設定する」を参照してください）。

3. **効率よく充電するため、NPi-300瞳孔計は充電ステーションの中でスリープ状態に入ります：**
   - NPi-300は充電ステーションに置かれると最初にオンになります（またはオンであった場合はオンであり続けます）。
   - 充電ステーションに置かれて5分が経過すると、効率よく充電するため、NPi-300がスリープ状態に入ります。画面は暗くなります。この5分間の期間内にいずれかのボタンを押すか画面にタッチすると、NPi-300がスリープ状態に入るまでの期間が5分延長されます。
   - NPi-300が充電ステーションの中でスリープ状態に入った後にNPi-300を使用するには、充電ステーションからNPi-300を外します。するとNPi-300が自動的にスリープ状態から目覚めます。

4. **NPi-300瞳孔計が充電ステーションに入っていない場合は、バッテリを長持ちさせるため、NPi-300は：**
   - 5分後にスリープモードに入ります。オンにするには、画面にタッチするか、いずれかのボタンを押してください。
   - 20分後に電源が切れます。

NPi-300瞳孔計をオンにする

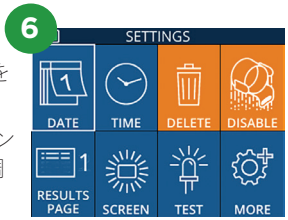
5. NPi-300が充電ステーションから外れていて、電源が切れている場合は、装置側面の**オン／オフ**ボタン を押します（長押ししない）。

NEUROPTICS®

日時を設定する

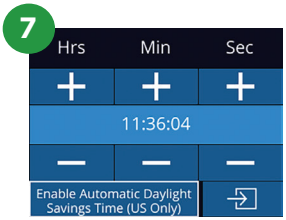
6. 日時を修正するには、ホーム画面から**設定**のアイコン を選択してから、**Date**または**Time**を選択します。画面の指示に従って現在の日付と時刻を24時間構成で入力し、選択します 。

7. 米国のお客様のために、**Automatic Daylight Savings Time(DST)**をオンにするオプションが**Time**設定に用意されています。Automatic DSTはデフォルトでオフになっています。自動調整は専ら米国のDST規制に基づいて行われ、地理的位置に応じて更新されません。



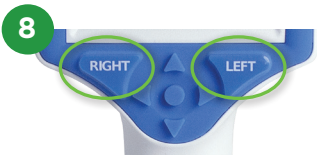
日時のメンテナンス：

- 正確な日時を保証するには年4回の定期メンテナンスが必要です。設定された日時は、NPi-300とSmartGuardでそれ以降の患者瞳孔測定値に表示されるタイムスタンプに影響を及ぼします。日時を変更しても、以前の測定値のタイムスタンプは変わりません。
- 自動DSTがオフになっている場合に時刻が変わった後には、直ちに時刻を調整してください。



ホーム画面に戻る

8. ホーム画面に戻るには、**RIGHT**ボタンか**LEFT**ボタン（緑色の円）を押します。



NPi-300瞳孔計を使用して瞳孔を測定する

NPi-300は瞳孔のサイズと反応度について検査員に左右されない客観的なデータを提供し、ばらつきと主観性を排除します。NPi-300は瞳孔の反応度を神経学的瞳孔指数NPiとして数値で表します（以下の神経学的瞳孔指数尺度をご覧ください）。

神経学的瞳孔指数™（NPi®）瞳孔反応度評価尺度

測定値*	評価
3.0～4.9	正常
< 3.0	異常
0	無反応、測定不能、または非定型反射

左右瞳孔の0.7以上のNPi差も異常な瞳孔測定値と考えられる場合があります
*神経学的瞳孔指数（NPi）アルゴリズムによる

両側瞳孔測定を行う

9～10. 両側瞳孔測定を始めるには2つの構成品が必要です。

- NPi-300瞳孔計（例9）
- 患者一人用SmartGuard（例10）

新品のSmartGuardを開けます。フォームパッドを下にして、SmartGuardをスライドさせてNPi-300に取り付けます（例9）。SmartGuardが正しく配置されるとカチっという音が鳴ります。

SmartGuardを患者IDと関連付ける

患者に初めて使用する際は、SmartGuardで1回限りの患者ID関連付けを行う必要があります。その後の測定では、SmartGuardに患者IDが永久的に保存され、関連付けられた患者の両側瞳孔測定を168件まで保管できます。

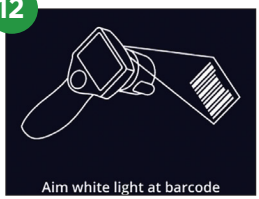
11. 患者IDをSmartGuardに関連付けるには2通りの方法があります。NPi-300の内蔵バーコードスキャナを使って患者のリストバンドバーコードをスキャンするには**Scan Code**を選択し、アルファベットか数字で患者IDを手入力するには**Manual ID**を選択します。

11

内蔵バーコードスキャナを使用してバーコードをスキャンする

12. **Scan Code**を選択します。NPi-300は装置の上部から白色光を発します。ビーッという音が聞こえるまでバーコードの中央に光を当てます。

12



13. すると、NPi-300のタッチスクリーンに患者IDが現れます。患者情報に間違いのないことを確認し、**Accept**を選択します。

患者IDの手入力

14. **Manual ID**を選択します。タッチスクリーンかキーパッドを使用してアルファベットか数字の患者IDを入力し、[→]を選択します。画面上の患者情報に間違いのないことを確認し、**Accept**を選択します。

14

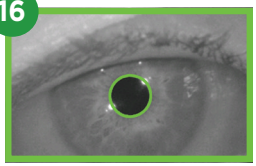
瞳孔を測定する

15. SmartGuardが付いたNPi-300を患者の視軸に対して直角に配置し、装置の傾きは最小限に抑えます。

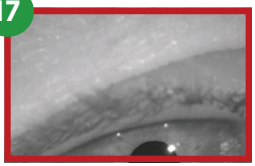
15

16-17. 瞳孔がタッチスクリーンの中央に位置し、ディスプレイが瞳孔の周りに緑色の円を表示するまで**RIGHT**ボタンか**LEFT**ボタンを押し続けます。画面を取り巻く緑色の枠は、瞳孔にきっちり的が絞られていることを意味し(例16)、赤色の枠は、測定を始める前に、もう一度画面の中央に瞳孔を合わせる必要があることを意味します(例17)。緑色の枠が現れたらボタンを放し、結果画面が表示されるまで約3秒間NPi-300を適所に保持します。

16



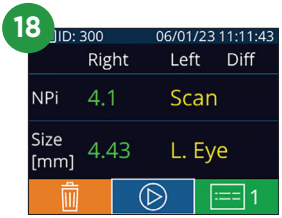
17



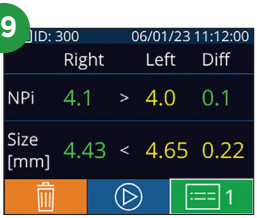
18. 患者のもうひとつの眼でスキャン手順を繰り返して両側瞳孔検査を完了します。

19. 両側瞳孔検査が完了すると、NPi-300の測定結果が右眼は緑色、左眼は黄色で表示されます。デフォルトでは、NPi-300は両側瞳孔測定が完了した後に「結果ページ1」を開いて、NPiとSizeの測定値を表示します。

18



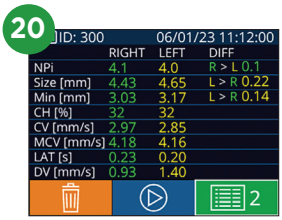
19



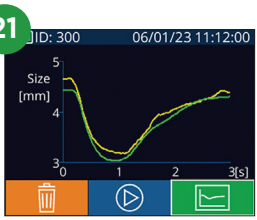
20-21. その他の瞳孔測定パラメータを含む「結果ページ2」を見るには、タッチスクリーンかキーパッドを使って[1]を選択します(例20)。瞳孔対光反射波形を見るには[2]を選択します(例21)。NPiとSizeを含む「結果ページ1」に戻るには[✉]を選択してください。

22. 測定値の再生を見るには、結果ページから**ビデオ**のアイコン[▷]を選択します。

20



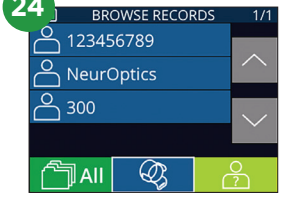
21



変化の傾向

23-24. 取り付けられたSmartGuardに保管された患者の以前の両側瞳孔測定値と変化の傾向を見るには：

- ホーム画面から：**記録**のアイコン を選択します（例23）。
- **SmartGuard**のアイコン を選択します（例24）。直近の測定値が最初に現れます。取り付けられたSmartGuardに保管されている以前の全ての患者測定値をスクロールするには、キーパッドで**下矢印**ボタン を押します。



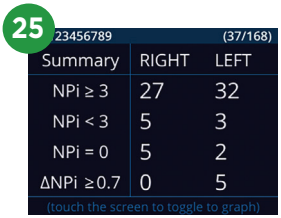
NPi要約表

25. NPi要約表は、取り付けられたSmartGuardから、左右の眼のNPi測定値数の定量的要約を以下のカテゴリに分けて提示します。

- NPi ≥ 3　• NPi < 3　• NPi = 0　• ΔNPi ≥ 0.7

NPi要約表を見るには：

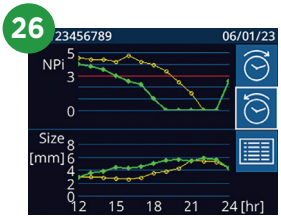
- キーパッドで**RIGHT**ボタンか**LEFT**ボタンを押してホーム画面に戻ります。
- ホーム画面の左下から**傾向**のアイコン を選択します。



NPi／サイズ傾向グラフ

26. 12時間の期間にわたって取り付けられたSmartGuardで測定した全てのNPi／サイズ測定値の傾向を可視化するには：

- ホーム画面から**傾向**のアイコン を選択してNPi要約表まで進みます。
- 画面のどこかをタップしてNPi／サイズ傾向グラフにアクセスします。
- または を押して時間を前か後ろに進めます。



電源オフ

NPi-300瞳孔計をオフにするには：

- ホーム画面まで進み、**電源**のアイコン を選択してから**Yes**で電源オフを確定します。または
- NPi-300側面の**オン／オフ**ボタン を長押しします。

NPi-300は時々システムの再起動を要求することがあります。再起動するには、電源がオフになるまでNPi-300側面の**オン／オフ**ボタン を長押ししてください 次に、**オン／オフ**ボタン を押して（長押ししないこと）、電源をふたたび入れます。

掃除とメンテナンス

NPi-300瞳孔計とNPi-300充電ステーションの掃除には、イソプロピルアルコール（IPA）を主成分とする清浄液（調合濃度70% IPAまで）の使用が推奨されます。**NeurOptics.com.**にある**取扱説明書**に記載された掃除とメンテナンスに関する指導を参照してください。

注文情報

NPi-300-SYS	NPi®-300瞳孔計システム
SG-200	SmartGuard®
SGR-01	SmartGuard® Reader（病院の要件に適合する具体的なリーダーをご確認いただくには、カスタマーサービスにご連絡ください）

当社製品の詳しい情報につきましては、**NeurOptics.com.**にある**取扱説明書**をご覧ください。

NEUROPTICS®
9223 Research Drive | Irvine, CA 92618 | USA
電話：949.250.9792 | 北米通話料無料：866.99.PUPIL
info@NeurOptics.com | **NeurOptics.com**